


検査結果届出書

松山市保健所長 殿


開設者が法人のときは、法人の代表者印で押印する。

申請者（開設者） **松山市萱町六丁目 30 番地 5
医療法人 松山市保健所
理事長 松山 太郎** 

構造設備使用前検査申請の申請日を記入する。

（開設者が法人のとき、主たる事務所の所在地名称及び代表者の氏名）

年月日付けの使用許可申請に伴う自主検査については、次のとおり実施したので、お届けいたします。

医療機関名	松山市保健所		
検査実施者	所属・役職・氏名	院長 松山 太郎	
	所属・役職・氏名	事務長 松山 孝太郎	
	所属・役職・氏名	検査年月日を記入する。	
検査実施年月日	年 月 日		
検査実施項目	別紙のとおり（検査項目及び検査結果表）		
検査対象となる変更許可等	(許可)	年 月 日付指令	第 号
	(届出)	年 月 日付届出	
確認内容	(歯科) 医師が開設する施設の場合は変更届出年月日を記入する。		
<p>上記のとおり、検査対象となる構造設備が医療法第7条第1項・第2項・第3項の許可、<u>医療法第8条・医療法施行令第4条第3項の届出</u>の内容と相違なく、かつ、関係法令の必要な基準を満たし、実際に使用可能な状態であることを確認しました。</p> <p>年 月 日</p> <p>管理者 松山 太郎 </p>			

(歯科) 医師以外の者が開設する施設の場合は、事前に受けた変更許可の許可日及び指令番号を記入する。

管理者個人の認印で押印する。法人の代表者印で押印していることが多いので注意。(〇〇院長の印は可)

- 注1 のうち不要の文字を抹消すること。
- 開設者（法人を除く）又は管理者は、記名押印に代えて署名することができる。
 - 検査実施者が複数の場合は全て記載すること。
 - 検査実施項目及び検査結果一覧表、並びに検査対象箇所が明示された平面図を添付すること。
 - その他保健所長が必要と認める書類を添付すること。

検査実施項目及び検査結果表

対象構造施設 設備名	根拠条文	検査項目	摘要	検査結果
診察室	法第 20 条 法第 21 条 (病院の場合)	<ul style="list-style-type: none"> • 衛生上、管理上問題がないか。 • 各科専門の診察室を有しているか。 • プライバシーに配慮されているか。 	衛生上・管理上問題なし。 各科専門の診察室を有している。 プライバシーに配慮している。	適・否
病室 201	規則第 16 条 第 1 項第 3 号	<ul style="list-style-type: none"> • 1床あたり 4.3㎡以上確保できているか。 (病院及び診療所の療養病床は 6.4㎡) ※個室の場合は別途基準あり 	病室全体 15㎡ 1床あたり 7.5㎡	適・否
機能訓練室	法第 20 条 (療養病床を有する診療所の場合)	<ul style="list-style-type: none"> • 衛生上、管理上問題がないか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>療養病床を有する病院の場合は 40㎡以上機能訓練室が必要。(規則第 20 条第 11 号)</p> </div>	衛生上・管理上問題なし。	適・否
廊下	規則第 16 条 第 11 号	<ul style="list-style-type: none"> • 2. 1m以上の廊下幅を確保しているか。 ※診療所（療養病床に係る病室に隣接する廊下を除く）の片側居室廊下の場合 ※その他の廊下の基準については、規則第 16 条第 11 号参照 	内法 2. 4m	適・否